

Gordon Brothers Group、中南米への進出を発表

ブラジルで幹部人事、評価 Planconsult 社との戦略的提携

ボストン 2016 年 6 月 15 日

小売業、消費材卸売業、製造業、不動産業向けのアドバイザー・再生・投資の世界的企業である Gordon Brothers Group (ゴードン・ブラザーズ・グループ) は、ブラジル事業での幹部人事及び、同国のアプレイザル (資産評価) 大手 Planconsult と戦略的提携を結び、国際展開を中南米市場に広げたと発表した。

Gordon Brothers International のラファエル・クロッツ (Rafael Klotz) シニア・マネジングディレクターの指揮下に、サンパウロ事務所を新設し、同事業のエグゼクティブ・ディレクターにアルフレド・フィノッティ (Alfredo Finotti) 氏が、コマーシャル・ディレクターにマルコス・ブランド (Marcos Brandt) 氏がそれぞれ就任する。

同社と Planconsult の提携は、ロナルド・セーレム (Ronald Salem) 氏とエドガー・セーレム (Edgar Salem) 氏が中心となり行われる。Planconsult は幅広い分野と業種で資産評価や事業評価を手掛けており、提携によって Gordon Brothers Group の北米、欧州、アジアにわたる評価業務が拡大され、ブラジル・チームの資産処分、企業再生事業を支援することとなる。

Gordon Brothers Group のケネス・フリーズ (Kenneth Frieze) 最高経営責任者 (CEO) は「アルフレドとマルコスを歓迎し、Planconsult グループとの提携により弊社事業の強化を期待している。中南米市場は我々にとって重要な地域であり、この将来有望な市場で弊社が戦略的成長をするうえで彼らの経験が助けになるだろう」と語った。

エグゼクティブ・ディレクターのアルフレド・フィノッティ氏は「中南米市場へ、Gordon Brothers がもつ専門知識とサービスが提供されていくことには素晴らしい可能性があり、この地域に同社がコミットしていることを嬉しく思っている。このような確立されたグローバルチームに加わり、同社の持続的成功に貢献できることに期待している」と述べた。

Planconsult のエグゼクティブ・ディレクター、ロナルド・セーレム氏は「Gordon Brothers のチームと共に働けることを光栄に思う。彼らの世界的な資産評価・換価の知識を活かし、われわれの能力の拡大に繋がることを楽しみにしている」と話した。

フィノッティ氏は小売業、消費財分野において、Seagram、LVMH (モエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン)、BRASIF、Salton、ウェスティングハウスなどの国際ブランド事業を管理した約 35 年のマーケティング経験がある。またブランド氏は、輸入や流通を含め、ブラジル小売業で消費財を扱った 25 年以上の実績を持っている。

▽Planconsult について

Planconsult は 40 年以上にわたりブラジル市場で資産評価事業を手掛けている大手企業である。さまざまな分野と業種で事業評価や資産評価、アドバイザー、リストラクチャリングサービスを提供している。規制当局や税務当局、大手金融機関、プライベートエクイティファンドに認められており、市場の需要に応える新しい方法や明確なソリューションを求めるブラジル国内および多国籍企業と提携し、事業を進めている。